

みずほCustomer Desk Report 2020/08/25 号 (As of 2020/08/24)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	105.88	1.1799	124.76	1.3093	0.7160
SYD-NY High	106.00	1.1849	125.29	1.3147	0.7203
SYD-NY Low	105.69	1.1784	124.75	1.3054	0.7153
NY 5:00 PM	105.99	1.1787	124.92	1.3065	0.7161

NY DOW	28,308.46	378.13	日本2年債	-0.120	▲1.00bp
NASDAQ	11,379.72	67.92	日本10年債	0.020	▲1.00bp
S&P	3,431.28	34.12	米国2年債	0.153	0.71bp
日経平均	22,985.51	65.21	米国5年債	0.281	1.44bp
TOPIX	1,607.13	3.07	米国10年債	0.653	1.79bp
ジャゴ日経先物	23,180.00	280.00	独10年債	-0.4950	1.45bp
ロンドンFT	6,104.73	102.84	英10年債	0.2105	0.60bp
DAX	13,066.54	301.74	豪10年債	0.8630	▲2.90bp
ハンセン指数	25,551.58	437.74	USDJPY 1M Vol	6.40	▲0.10%
上海総合	3,385.64	4.96	USDJPY 3M Vol	7.98	▲0.06%
NY金	1,939.20	▲ 7.80	USDJPY 6M Vol	7.57	▲0.08%
WTI	42.62	0.28	USDJPY 1M 25RR	-0.98	Yen Call Over
CRB指数	151.26	1.30	EURJPY 3M Vol	8.10	0.00%
ドルインデックス	93.30	0.05	EURJPY 6M Vol	8.10	0.00%

東京	東京時間のドル円は105.88レベルでオープン。オープン後仲値にかけてドル売り優勢となり、105.69まで下落。下げ一巡後はじりじりと値を戻す展開に。新規材料に乏しい中方向感に乏しい推移となり、結局オープンと同水準の105.85レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は105.85レベルでオープンし、今週27日(木)にパウエル議長の演説を控えてか、同レベルを挟んでこう着状態が続き、105.75レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3103レベルでオープンし、材料不足で方向感なく推移した。1.3139レベルでNYに渡った。(ロンドントルーパー 00531 444 179 マクルヒ)
ニューヨーク	安倍首相が2週連続で病院に行ったとのニュースを受け、病気説が囁かれるものの、海外市場のドル円の反応は限定的となるが、昨日米FDAがコロナ患者に対する「プラズマ」治療を承認したことから、リスク志向のドル売りにドル円の上値は重いもののクロス円の買いに下値をサポートされ105.69-94でのレンジでの推移が続く105.75レベルでNYオープン。朝方は7月30日連銀全米活動指数が予想を上回り、前回も上方修正されたことからやドルが買われる。その後米紙が香港で33歳の健康でスペイン旅行から戻ってきた男性が2回目のコロナ感染が確認されたことと報じ、中国のモバイル向けショートビデオプラットフォームの会社が米政府を提訴したとのヘッドラインが流れるものの、株式市場は高値圏での推移が続く一方、ドル買いが優勢となり、ドル円は105.94まで戻す。午後にもドル買いが継続したことからドル円は106円ちょうどまで戻し、105.99レベルでクロスした。一方、プラズマ治療のニュースを受けてかリスク志向のドル売りに、海外市場のユーロドルはじり高で推移し、1.1844レベルでNYオープン。朝方は、1.1849まで戻すものの、先週のユーロ圏PMIの結果がよくなかったことや、明日から3日間続くの米国債入札を控えた調整から債券市場で売りが強まり、米金利が上昇する動きもあり、ユーロドルは1.18を割り込み、1.1793まで下落する。午後にもドル買いが継続し、一時1.1784まで下落し、1.1787レベルでクロスした。(NY井上)

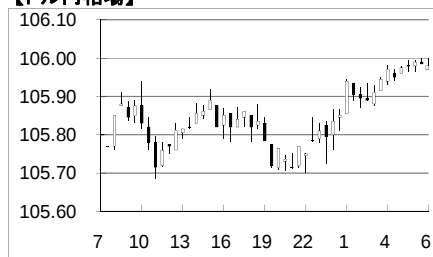
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月24日	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	7月 1.18	3.7

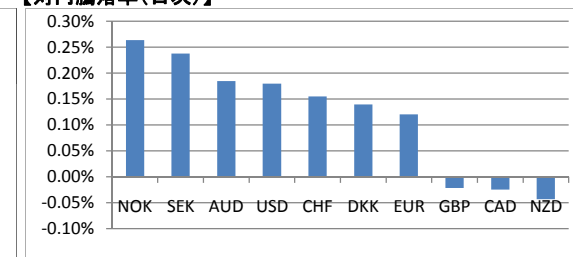
【本日の予定】

Date	Time	Event		予想	前回
8月25日	15:00	独	GDP(前期比)・確報	2Q	-10.1%
	17:00	独	IFO指数(企業景況感/期待/現況)	8月	92.1/98/86.2
	23:00	米	コファレンス・ホード消費者信頼感	8月	93
	23:00	米	新築住宅販売件数	7月	790k
8月26日	04:25	米	デューリー・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-
					776k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】

東京時間に一時105.69円をつけたドル/円は、その後緩やかに値を上げる展開。NY時間に発表された7月シカゴ連銀全米活動指数の好結果への反応は薄かったものの、その後米株の堅調推移・米長期金利の上昇を背景に106.00円をつけ、同水準の105.99円でクローズ。

昨日の値動きから、依然として106.00円付近を高値とした上値は重い印象。本日は主要な経済指標の発表も予定されておらず、取引材料の乏しい中、狭いレンジ内での値動きになるのではないかと予想する。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ペア	ペア	ブル	ブル	ブル	ペア	ペア	ブル	ペア	ペア	ペア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	松本	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ペア
ブル	ペア	ペア	ペア	ペア	ペア	ペア	ブル	ペア	ペア		6	15